



JR東労組水戸地本推薦議員と意見交換を行う！ ～水郡線をはじめとした赤字ローカル線の実情を訴える！～



浅野さとし衆議院議員（左から2番目）と今後も交流を図ることを確認しました！

1月23日、議員会館にてJR総連、JR東労組本部と共にJR東労組水戸地本推薦議員と意見交換を行いました。国鉄改革のスキームや国土交通省が設けた自治体や鉄道事業者との検討会、水郡線をはじめとした地方ローカル線について意見を交わしました。

堂込参議院議員からは「年始に常陸大宮市と意見交換を行い、学生の移動する手段を残すために鉄路の重要性を学んだ」「鉄道事業者・自治体・国土交通省だけではなく、利用する方々の意見も必要だ」等の意見をいただきました。

浅野衆議院議員からは「安易な廃線は、地域衰退の原因になる」「岸田首相の『地域公共交通のリデザインに向け、国の支援を拡充する』というのに引っかかっている。どのようなことなのか注視したい」「働く皆さんの雇用を守り、収益を確保することが重要だ」等の意見をいただきました。

JR 東労組水戸地本は、安易な赤字ローカル線の廃止には反対です。地域の足を守り、皆さんに親しまれる鉄道を残すため、議論を深めましょう！

赤字ローカル線問題に向き合い、雇用と利益を守るために、JR東労組へ結集しよう！